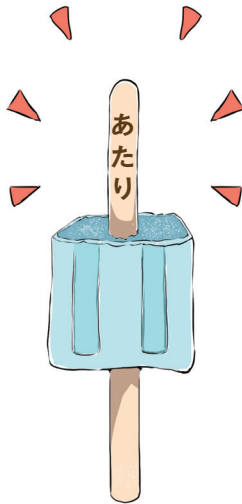


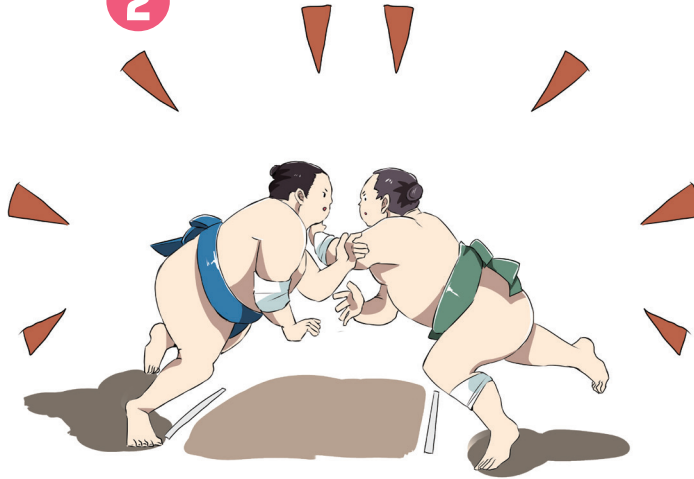
1



1 今年の夏は暑かったですね。それに、いつもより長かったです。暑いときは、冷たいアイスが食べたくなります。みなさんは「くじ」がついているアイスを買ったことがありますか。棒がついているアイスで、食べ終わりそうになると、棒に「あたり！」という文字が見えてきます。「あたり」という文字があったら、もう1本、同じアイスをもらうことができます。「はずれ」のときは、アイスをもらうことができません。アイスを食べ、食べて、「あたり」の「あ」が見えてくると、とても嬉しいです。

くじで選ばれることも「あたり」と言います。プレゼントが1つしかありません。でも、それを

2



ほしい人がたくさんいるとき、くじ引きをします。そのプレゼントは、「あたり」の人がもらいます。

2 相撲は日本のスポーツです。大きい体の男の人が体と体をぶつけあって、戦います。体と体がぶつかることを「体あたり」と言います。相撲は「体あたり」のスポーツです。「あたり」はぶつかる時に使います。体でぶつかって、すごいです。とてもがんばっています。ですから、本当に体と体がぶつかるのではなくて、そのぐらいがんばると言いたいときにも「体あたりでがんばります」と言います。

その他に、道を歩いている、道が終わりました。これ以上先に進むことができないとき、「突きあ

3



たり」と言います。道の最後にぶつかったという意味です。

3 日本人は野球も大好きです。今、アメリカのメジャーリーグでは日本人選手が活躍しています。ホームランもたくさん打っています。野球はバットでボールを打ちます。バットがボールにぶつかって、ボールが飛んでいきます。それも「あたり」と言います。ホームランなら、「いいあたり！」ですね。野球の試合では、アナウンサーが「大きいあたり！」「すごいあたりだ！」と言います。聞いたことがありますか。野球の試合を見るとき、「いいあたり！」と言って、好きな選手を応援しましょう。